

令和2年10月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和2年10月1日（木） 午前8時35分から午前10時33分まで
- ◇会 場 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、長野市保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・今年度前半は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業が多くあったが、上半期の事業進捗を確認しながら、遅れのある事業については、年度の後半で取り戻せるよう、各部局でしっかり対応願いたい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響などにより、本年度はもとより来年度は市税の大幅な減収が見込まれ、これまで以上に厳しい行財政運営を行っていく必要がある。予算編成に当たっては、災害からの復興や地域経済の活力を取り戻す施策などの必要な事業を積極的に推進するとともに、事業の「選択と集中」を徹底し、メリハリのある予算とし、併せて公共施設の削減、ICT化、広域化、業務の合理化など、市行政のスリム化・効率化を押し進めてもらいたい。
- ・先日、市内ホテル、旅館業者との懇談会を開催した。長野市ホテル旅館組合の報告では、市内の宿泊需要は売上ベースで4月が前年同月比で10パーセント台、その後も多少改善したとはいえ、20パーセント台から40パーセント台で推移しているとのことである。懇談会の中で、市内の宿泊需要を生むようなイベントを開催してほしいとの要望があり、本市のイベント・行事は基本的に全て開催する方針であることを伝えた。各部局においては、関係団体等がイベント開催を躊躇している場合には、開催を後押しするなどの対応をお願いしたい。
- ・民間企業などでは、社内の飲み会を規制するなど、過度の自粛が行われているため、飲食業をはじめ市内経済が大打撃を受けている。このようなときこそ、行政が先頭に立って、イベントや懇親会を、どうしたら感染防止をしながら開催できるかを考えながら、率先して行っていきたい。
- ・また、県、市長会、町村会等の連名で、「新型コロナウイルス感染症に伴う誹謗中傷等からみんなを守る共同宣言」を行った。私も以前から感染者等への人権の配慮について発言してきたが、今後も機会を捉えて呼びかけを行っていきたく考えている。

1 報告事項

（1）「スマートシティ推進研究会」の設置について（企画政策部／総務部）

標記事項について、企画政策部長から報告を行った。（資料1参照）

○質疑

〔副市長〕研究会には、必要に応じて民間事業者を参画させるとのことだが、事前に準備会をつくり課題の検討や庁内調整などを行った上で、民間事業者も加わった形で正式に研究会をスタートさせた方がよい。

〔企画政策部長〕まずは準備会という形でスタートさせ、庁内の検討状況などを踏まえ民間事業者も加えた本格的な研究会を立ち上げる方法に変更する。

〔財政部長〕来年の2月から3月にかけて、スマートシティ宣言、スマートシティ戦略策定の予定とあるが、新年度予算の公表の時期とも重なるので、予算と連携した対応をお願いしたい。

〔企画政策部長〕国でも、地方自治体のデジタル化に予算を付けるようなので、それらを鑑みて進めたい。

(2) 長野市公契約等基本条例(案) 骨子パブリックコメントの結果について

(財政部)

標記事項について、財政部長から報告を行った。(資料2参照)

○質疑

[保健所長] 法令違反があった場合、詳細な事実確認は監督官庁が行うとあるが、報告書の中で明らかな法令違反が疑われるときに、市から関係の監督官庁に通報する手立ては条例に盛り込まれているのか。

[財政部長] 市として通報することを、条例中に規定している。

[保健所長] 規定しているならば、市の対応方針の記載は「条例案に反映しない」ではなく、「条例案に盛り込まれている」とすべきでは。

[財政部長] 立入調査についての意見なので「対応方針」は変更しないこととし、第10条に関係機関に通報すると記載があるので、補足説明として「本市の考え方」にその旨を追記したい。

2 協議事項

(1) 指定管理者候補団体の決定等について(総務部)

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。(資料3参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(2) 令和元年東日本台風災害による被災地区公共施設等の整備方針等について

(企画政策部)

標記事項について、復興局長から説明し、協議を行った。(資料4参照)

○質疑

[財政部長] 保育園・児童センターの移転については国の補助金が必須だが、それは見込めるということでしょうか。

また、豊野地区の災害公営住宅については、希望戸数に対し建設戸数が足りないことについて、どのように対応する方針か。

[こども未来部長] 補助金に関する国との協議は、現在、途中である。厚労省からは上京を控えてほしいと言われており、直接、話し合いができない状況であるが、東京事務所経由で書類を提出してある。書類は、国から提出を求められた内容であり、移転が認められた千曲市の例によれば、今後さらに追加資料等のやり取りを行う予定である。東京事務所には、今後の国への要望方法等について確認を依頼しており、引き続き調整を続けていく。

[建設部長] 豊野地区の災害公営住宅については、建設戸数63戸で計画したが、76戸程度まで増やす方向で検討中である。入居希望戸数が110戸であり戸数が不足するので、不足分については県営住宅、市営住宅等に誘導することを考えている。また、長沼地区への災害公営住宅の建設については、現在も検討を続けている。

今年中に方向性を決定し、協議を進めていきたい。

[財政部長] 整備方針を決定するのであれば、補助金交付の内諾はもらっておいてほしい。方針だけが先行しても困るので、早急に対応願いたい。

[こども未来部長] 早々に対応する。

○今後の方向性

原案を了承

(3) 第三次長野市環境基本計画の策定について（環境部）

標記事項について、環境部長から説明し、協議を行った。（資料5参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(4) 旧清掃センター解体工事に伴う埋設廃棄物の処分と公園整備について

（環境部）

標記事項について、環境部長から説明し、協議を行った。

○質疑

〔財政部長〕 対応時期は、具体的にいつ頃を想定しているのか。

〔環境部長〕 明確な時期は示せない状況である。

○今後の方向性

原案を了承

(5) 蚊里田市民農園（サラダパーク蚊里田）の賃借地の返還とその後の対応について（農林部）

標記事項について、農林部長から説明し、協議を行った。（資料6参照）

○質疑

〔副市長〕 このような形態になれば、今後、市から補助金を出すことはなくなるのか。

〔農林部長〕 特段、運営費の補助等を行わない。

〔副市長〕 市民農園から市民菜園という形態に変わるのか。

〔農林部長〕 そうである。

〔副市長〕 本来であれば、地主が貸付を行うところ、コミわかグリーン倶楽部が代わりに行うということか。

〔農林部長〕 コミわかグリーン倶楽部が土地を借り上げて、市民に貸し付けることになる。

○今後の方向性

原案を了承

3 その他

(1) 令和3年度予算編成方針及び財政推計について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明を行った。（資料7参照）

○質疑

〔副市長〕 歳入が非常に厳しくなっている中では、特に産業振興が大事である。その点について、部局間の連携により力強い事業にしてもらいたい。そうでないと、実効性がないものになってしまう。

〔市長〕 細かなことでもよいので、不要な部分に気が付いたら削減するということを心掛けてほしい。

〔保健所長〕 2点、確認したい。1点目は、市内経済がどのくらい回復すると、税収がどのくらい増加するという具体的な数値はあるのか。2点目は、健康寿命の延伸が扶助費の増加の抑制につながる旨の記載があるが、これが本当に扶助費の抑制に結び付くかどうか疑問である。詳細な分析などはされているのか。

フレイル予防は重要で、しっかりと取り組んでいかなければならないが、健康寿命の延伸が扶助費全体の抑制に与える影響はそれほどではないので、あまり短絡的に考えない方がよい。

〔財政部長〕 1点目については、定量的に示すことは難しいが、財政部としては現状の市税歳入額である580億円台をキープしたいと考えている。これを目標に、各部局も協力いただきたい。

2点目については、扶助費は高齢者だけの問題ではないので難しいところだが、フレイル予防により介護に要する費用を抑制することができれば、一定程度は抑制できるのではないかと考える。市としても、昨年度からフレイル予防に力を入れて取り組んでいるので、その観点からも記載したものである。

将来推計を見ると、2040年には本市でも年少人口が約30パーセント減、生産年齢人口が約25パーセント減、65歳以上の人口が約20パーセントの増となることが見込まれ、フレイル予防にしっかりと取り組まないと、扶助費は増加していく一方である。今から対策を行い、フレイルになる人が増えないようにしなければならないとの想いもある。対策を行える分野からしっかりと取り組んで、結果として扶助費の抑制につなげられるよう協力をお願いしたい。

(2) 個人市民税・県民税申告相談業務の見直しと応援要請について (財政部)

標記事項について、財政部長から説明を行った。(資料8参照)

○質疑なし

(3) 長野市耐震改修計画の見直しについて (建設部)

標記事項について、建設部長から説明を行った。(資料9参照)

○質疑なし

(4) 第三次長野市教育振興計画・第三次長野市生涯学習推進計画の策定について (教育委員会)

標記事項について、教育次長(行政)から説明を行った。(資料10参照)

○質疑なし

以上